

令和4年度

予算総額 208億3,813万8千円

～ 一般会計予算は、106億7,444万4千円 ～

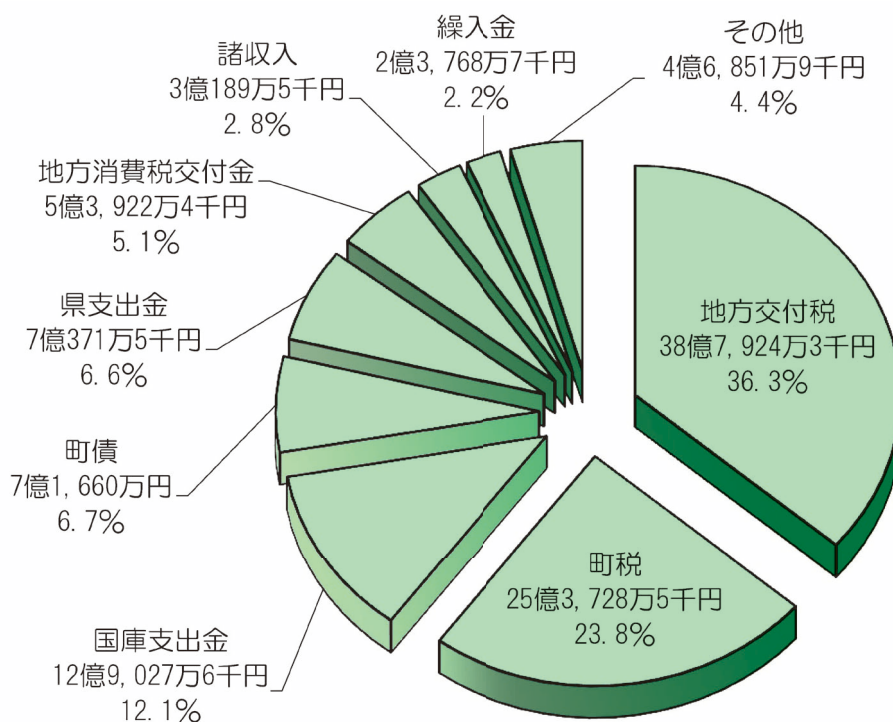
一般会計、国民健康保険特別会計など7会計の令和4年度予算が、美里町議会3月会議に提案され、いずれも原案どおり可決されました。

令和4年度一般会計の予算額は、歳入歳出ともに106億7,444万4千円（前年度比4,257万5千円、0.4%増）となりました。

一般会計

一般会計は、福祉、保健衛生、産業振興、土木、教育など町の基本的な行政サービスに係る会計です。

歳入総額 106億7,444万4千円



町の一般会計歳入予算（財源）の主なものについて紹介します。

地方交付税 38億7,924万3千円

国に納める国税4税（所得税、酒税、法人税、消費税）のうちの一定割合の金額が、国から市町村に交付されます。本町の歳入の36.3パーセントを占める重要な財源の一つで、使い道に特別な制限はありません。地方交付税のうち震災復興特別交付税は、大崎地域広域行政事務組合の西地区熱回収施設整備完了による追加負担金の減のため、昨年度から3億1,728万4千円減少しています。

町税 25億3,728万5千円

皆さんが納める町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税、都市計画税、これらをまとめて町税と呼びます。令和4年度一般会計予算では、昨年度から1,415万円多い25億3,728万5千円を見込んでいます。

都市計画税は、公園や街路、公共下水道など、都市計画に関連する事業に使用する目的税で、令和4年度は9,590万3千円の税収を見込んでおり、これまでの都市計画事業に係る地方債の償還金に3,343万4千円、公共下水道事業に6,246万9千円を使用することとしています。

	令和4年度予算	令和3年度予算	比較
町民税	10億1,339万8千円	9億8,098万7千円	3,241万1千円増
固定資産税	11億5,895万8千円	11億8,839万9千円	2,944万1千円減
軽自動車税	8,848万6千円	8,175万3千円	673万3千円増
町たばこ税	1億8,054万円	1億7,359万6千円	694万4千円増
都市計画税	9,590万3千円	9,840万円	249万7千円減

国庫支出金 12億9,027万6千円、県支出金 7億371万5千円

国から交付される負担金、補助金、委託金を国庫支出金と呼びます。また、同様に県から交付される負担金、補助金、委託金を県支出金と呼びます。これらの支出金は、地方交付税と異なり、それぞれの使い道があらかじめ決められています。

町債 7億1,660万円

町債とは、町の借入金のことです。令和4年度は7億1,660万円の借入れを見込んでいます。そのうち1億1,000万円は、国の地方交付税の財源不足分を市町村が肩代わりをして借入れる臨時財政対策債です。後年の償還時に、地方交付税で償還額の全額が補てんされます。また、学校教育施設等整備事業債として、2億5,950万円の借入れを行い、新中学校建設用地の造成工事の費用に充てる予定です。

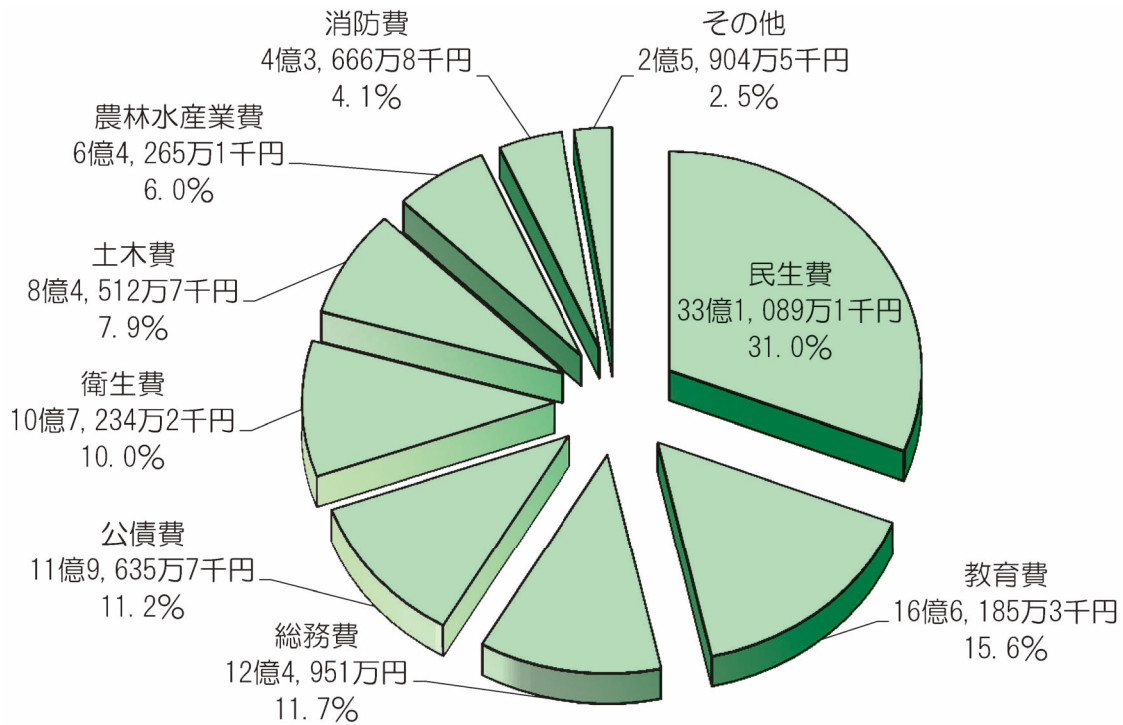
—町債の内訳—

臨時財政対策債	1億1,000万円
学校教育施設等	
整備事業債	2億5,950万円
公共事業等債ほか	3億4,710万円

繰入金 2億3,768万7千円

繰入金は、会計間の資金運用です。基金の繰入金は町の貯金を取り崩すことです。厳しい財政状況を反映し、合併振興、福祉、町営住宅整備などの特定目的基金で事業目的に応じて1億2,520万5千円、借入金の償還の一部に充てるために減債基金で2,059万2千円、財源不足などを補うために財政調整基金9,188万7千円を取り崩します。

歳出総額 106億7,444万4千円



歳出予算は、内容を目的別に分けて編成されています。福祉事業などの民生費が一番多く、続いて、教育費、総務費、公債費、衛生費となっています。

令和4年度に新たにに取り組む事業や特徴のある事業の歳出予算について、いくつかを紹介します。

<令和4年度の主な事業>

【民生費】

☆障害者総合支援給付事業 5億3,953万9千円

障害者が地域で安心して暮らせるよう、日常生活を営む上で介護の必要な障害者に支援を提供する「介護給付」と、自立した生活を営むための訓練および就職につながる支援を行う「訓練等給付」を提供します。

☆町内私立保育所事業 2億9,854万1千円

小規模保育施設および私立保育所に対して、国の給付費に加え、町独自の補助金を支給することで、安定的な運営を支援し、待機児童の解消を図ります。

☆小学校入学給付金支給事業 81万円

少子化対策の一環として、第3子以降の子が小学校に入学する年の4月1日に町内に住所を有する保護者などに対し、入学給付金を支給します。

☆子ども家庭総合支援拠点事業 171万5千円

18歳までのすべての子どもおよびその保護者並びに妊産婦の方を対象に、子育てに関する情報の提供や相談に応じるとともに、調査及び指導またはその他の必要な支援を行います。

☆子ども医療費助成事業 8,511万4千円

18歳に達する年度の末日までの子どもに係る医療費の経済的負担を軽減するため、通院入院ともに全額（入院時の食事療養費を除く。）を助成します。

☆放課後児童クラブ施設整備事業 2億1,339万8千円

放課後児童クラブの利用児童増加に対応するため、不動堂小学校地内に放課後児童クラブ施設の整備を行い、利用定員の拡大を図ります。

【教育費】

☆いじめ防止、不登校対策等事業 652万4千円

青少年教育相談員を配置し相談体制を整備するとともに、スクールソーシャルワーカーを配置し専門的な職員の活用を図りながら、不登校の解消といじめの未然防止に向け、関係機関が連携し取り組みます。

☆小中学校学力向上事業 1,861万5千円

児童・生徒の学力向上を目指し、各小中学校に学力向上支援員を配置します。

☆小中学校学校生活支援事業 3,822万2千円

学校生活や学習を行う上で特別な支援が必要な児童・生徒に対して、教員補助員や特別支援教育支援員を配置し、学校生活全般の支援のほか、学習活動の支援と教員の学習指導の補助を行います。

☆新中学校整備推進事業 2億9,316万1千円

生徒数の減少、学校施設の経年劣化等を踏まえ、現在3校の中学校を1校に再編し、令和7年4月の新中学校開校を目指し、民間資金を活用した社会資本整備（PFI）方式により、施設整備を推進します。

【総務費】

☆公共交通確保維持事業 7,383万9千円

高齢者や自動車運転免許証を有しない方の移動手段の確保対策として住民バスを運行します。南郷地域においては、デマンドタクシーを運行します。

☆地域づくり支援事業 739万5千円

行政区が実施する地域活動に対して補助金を交付します。

☆定住促進奨励事業 2,487万4千円

町に定住するために持家を取得する場合や定住希望者に賃貸するために空き家を改修する場合など、定住化促進対策として支援します。

☆地域おこし協力隊設置事業 2,065万9千円

人口減少や高齢化などが進行する本町において、地域外の人材を誘致し、定住および定着を図るとともに、地域の活性化などを促進します。4月から隊員4人が活動しています。

☆参議院議員選挙事業 1,414万9千円

令和4年7月に任期満了となる参議院議員の選挙を行うための経費です。

【衛生費】

☆新型コロナウイルスワクチン接種事業 1億241万7千円

新型コロナウイルス感染症のまん延を予防するため、必要な体制を確保しながら、円滑なワクチン接種を実施します。

☆救命救急センター運営事業 2,684万8千円

大崎市民病院救命救急センターと石巻赤十字病院救命救急センターの運営費用の一部を負担し、高次救急医療体制の充実を図ります。

☆母子保健事業 2,076万7千円

妊婦健康診査および乳幼児期の健康診査を実施するとともに、助産師などによる産前産後の相談体制を強化し、育児支援を行います。

☆乳がん検診事業 1,184万2千円

早期発見、早期治療につなげます。また、がん患者の治療とその後の社会生活を支援し、療養生活の質の向上を図るため、がん治療を受けている住民に対し、医療用ウィッグ購入に要する費用の一部を助成します。

☆人間ドック事業 334万円

生活習慣病予防対策の一環として、疾病の予防や早期発見および早期治療のために、人間ドックに要する費用の一部を助成します。

☆公共施設等二酸化炭素削減・エネルギー利用効率向上対策事業 493万9千円

公共施設を省電力の設備に改修することで、CO₂排出量を削減し、地球温暖化防止対策を推進します。公共施設の設置目的、利用状況などから、CO₂排出量の削減の効果が高くなる施設を優先し、照明器具のLED化、空調設備の高効率化、再生可能エネルギー設備の導入を進めます。令和4年度では、近代文学館の照明のLED化を実施します。

☆塵芥処理事業 2億3,584万7千円

ごみの収集、運搬および処分を行う大崎地域広域行政事務組合への負担金を支出します。ごみの分別、3R（リデュース、リユース、リサイクル）、3切り運動（使い切り、食べ切り、水切り）の取組を推進します。

【土木費】

☆道路橋りょう維持管理事業 2億3,392万5千円

適正な道路の維持管理を行い、安全で快適な生活環境基盤の保全を図ります。橋りょうなどの長寿命化計画策定に伴い、継続して道路橋りょうの修繕を行います。

☆道路新設改良事業 2億1,250万円

道路利用者の通行環境改善のため、歩行スペースの確保、道路改良、道路側溝などの整備を計画的に行います。

☆公園施設管理事業 6,208万9千円

都市公園の清掃、植栽の管理および遊具などの点検修繕を行うとともに、環境改善および利用増進に向けた環境整備などの取り組みとして、公園施設の長寿命化改修工事を行います。

【農林水産業費】

☆農作物産地形成作付転換促進事業 267万3千円

加工・業務用野菜の需要に対応するため、汎用水田を利用した土地利用型野菜や大規模な契約栽培に取り組む生産者などに対し、生産費の一部支援や気象災害などによる減収補てんを行うことにより、農地の高度利用と野菜の産地形成を図ります。

☆田んぼダム普及促進事業 43万7千円

田んぼダムへの理解促進および田んぼダムのせき板設置を推進することにより、水田が持つ雨水貯留能力の発揮を通じ、豪雨被害などの軽減を図るとともに、農村機能の維持向上を図ります。

☆繁殖・肥育牛導入支援事業 1,330万1千円

肥育牛導入支援として、美里町内産1頭当たり6万円、みどりの地区内産1頭当たり3万円を助成します。肉用繁殖牛導入支援事業として、1頭当たり50万円を上限に無利子貸付けを行います。

☆豊かなふる里保全整備事業 2,000万円

農村機能および生産基盤の維持向上を図るため、農道改良工事を行います。

【消防費】

☆大崎地域広域消防事業 3億3,924万1千円

火災、災害などの有事に対応する常備消防組織を大崎地域の1市4町で構成する広域行政（一部事務組合）で組織、運営するための負担金を支出します。

☆水防事業 101万8千円

水害に対する備えを日頃から行い、その防止を図ります。また、消防団の水防に関する知識、技術の習得を図ります。

特別会計・公営企業会計

◆ 特別会計

町には、一般会計のほかに3つの特別会計と3つの公営企業会計があります。

それぞれの令和4年度予算総額は次のとおりです。

国民健康保険	29億1,469万1千円
後期高齢者医療	3億3,859万1千円
介護保険	26億9,533万円

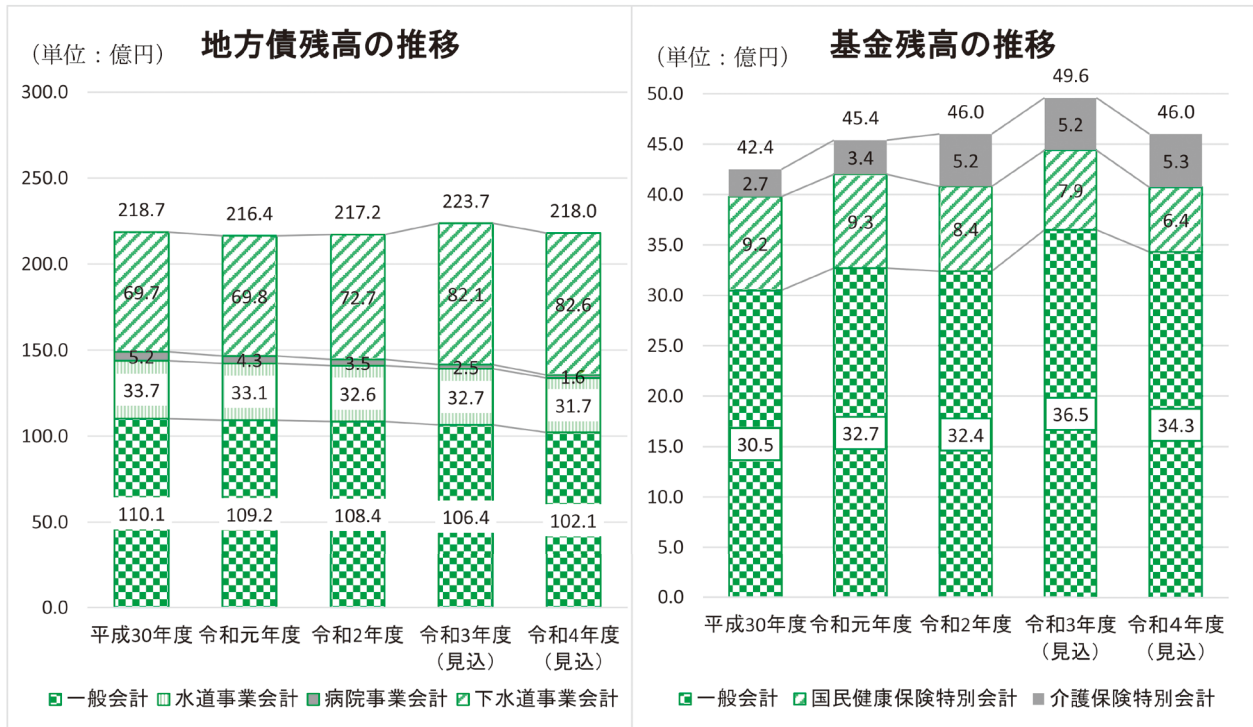
◆ 公営企業会計

水道事業	収益的支出	7億2,937万5千円
	資本的支出	4億291万2千円
病院事業	収益的支出	7億4,802万8千円
	資本的支出	1億1,563万円
下水道事業	収益的支出	9億5,130万8千円
	資本的支出	12億6,782万9千円

地方債（借金）および基金（貯金）の状況

全ての会計を合計した令和4年度末の地方債現在高見込額は、前年度と比べ5億7,065万8千円減（▲2.5%）の218億18万9千円となる見込みです。一般会計の地方債残高では、臨時財政対策債が42%を占めています。

一般会計および特別会計の令和4年度末の基金現在高見込額は、前年度と比べ3億5,181万4千円減（▲7.1%）の46億493万2千円となる見込みです。厳しい財政状況から、今後、一般会計に属する基金残高は、減少傾向になると見込まれます。



地方債の年度中の増減額

会計区分	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中の増減見込額		令和4年度末 現在高見込額
		地方債発行見込額	元金償還見込額	
一般会計	106億4,499万6千円	7億1,660万円	11億5,311万8千円	102億 847万8千円
水道事業会計	32億7,008万9千円	1億4,280万円	2億4,463万4千円	31億6,825万5千円
病院事業会計	2億4,954万6千円	1,500万円	9,925万9千円	1億6,528万7千円
下水道事業会計	82億 621万6千円	7億2,410万円	6億7,214万7千円	82億5,816万9千円
合計	223億7,084万7千円	15億9,850万円	21億6,915万8千円	218億 18万9千円

基金の年度中の増減額

会計区分	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度中の増減見込額		令和4年度末 現在高見込額
		積立見込額	取崩し見込額	
一般会計	36億4,484万円	2,655万4千円	2億3,768万4千円	34億3,371万円
国民健康保険特別会計	7億9,477万9千円	4千円	1億5,841万7千円	6億3,636万6千円
介護保険特別会計	5億1,712万7千円	1,773万円	1千円	5億3,485万6千円
合計	49億5,674万6千円	4,428万8千円	3億9,610万2千円	46億 493万2千円

※ 公営企業会計に係る積立金は、含んでいません。

予算の詳しい内容については、役場または各コミュニティセンターにある予算書および実施計画書で確認できます。